

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	1. 土木総務一般事務費		
項	1. 土木管理費	細事業名			
目	1. 土木総務費	担当課・係	道路管理課	(執行課: 道路管理課)	

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	使用料及び手数料	諸収入						一般財源
要求額	4,915	4,915	要求	4,115	800						0
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード				事業番号				
		総事業費				事業期間				
		年度別事業費								
＜事業に関する説明＞		(事業実施に関する根拠法令)								

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 土木総務の一般事務費として、高圧輸送導管監視協力員報酬、建設常任委員会随行旅費、工事等の積算に供するオフコン等機器に関する経費、道路管理瑕疵による事故損害賠償に関する経費をあて、事務の執行を図る。	(事業の目的)	(事業の効果)
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	2. 産業廃棄物最終処分場管理費		
項	1. 土木管理費	細事業名			
目	1. 土木総務費	担当課・係	道路管理課	(執行課: 道路管理課)	

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)						
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	使用料及び手数料						一般財源
要求額	347	347	要求	347						0
決定額			決定							

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
	<事業に関する説明>		(事業実施に関する根拠法令) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 佐倉市産業廃棄物最終処分場の設置及び管理に関する条例							

(事業の説明) 公共事業から発生する産業廃棄物のうち、安定5品目(建設廃材、廃プラスチック類、ゴム類、ガラスくず、金属くず)の処分を目的に、昭和62年、安定型産業廃棄物最終処分場として設置。	(事業の目的) 搬入廃棄物の確認事務所となる管理棟の維持管理費及び埋立施設の除草等による維持管理と保守点検、『廃棄物の処理及び清掃に関する法律』に基づく技術管理者の養成等、安定型産業廃棄物最終処分場としての機能維持を図る。	(事業の効果) 法令に基づく適正な処分及び施設維持が確保される。
(事業実施上の問題点) 平成3年4月施行の『再生資源の利用の促進に関する法律』(リサイクル法)により、廃棄物の再生資源化が進んでいることから、本施設は休止状態となっている。今後は、現状を維持管理する中で、災害時における廃材等の受け入れなどを考慮し、施設の継続を考えている。	(前年度からの見直し点) 利用率の低下と併せリサイクル法の取り扱いを検討した結果、公共事業から発生する廃棄物は、再生処理を原則として取り扱う。	(見積についての特記事項)

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	3. 街灯補助事業費		
項	1. 土木管理費	細事業名			
目	1. 土木総務費	担当課・係	道路管理課	(執行課: 道路管理課)	

予算分析	経常経費	新規事業	単独事業	(単位: 千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳								一般財源
要求額	0	41,546	要求								41,546
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令) 佐倉市街灯補助金交付規則							
＜事業に関する説明＞										

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 昭和51年度、街灯補助金交付規則が施行される以前、街灯の取り扱い、地元と開発者の話し合いにより、開発者が施設を設置し、地元へ管理移管していた。このため電気料等は全て住民負担となっていた。当時全ての街灯を市で管理して欲しいとの要望があり、その問題の解消を図るため、現補助制度を実施した。	(事業の目的) 地域住民の自治団体が設置及び管理する街灯に係る経費の一部を助成し、市民の交通安全と良好な生活環境の維持を図る。	(事業の効果) 市民の交通安全と良好な生活環境の維持に寄与している。
(事業実施上の問題点) 特になし。	(前年度からの見直し点) 特になし。	(見直しについての特記事項) 特になし。

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	4. 交通安全施設維持管理事業		
項	1. 土木管理費	細事業名			
目	1. 土木総務費	担当課・係	道路管理課	(執行課: 道路管理課)	

予算分析	経常経費	新規事業	単独事業	(単位: 千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳								一般財源
要求額	0	62,812	要求								62,812
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令) 道路法施行令第34条の3							
＜事業に関する説明＞										

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) ガードレール設置 L=200m 道路反射鏡設置 N=70基 道路照明設置 N=30基 区画線補修 L=5Km	(事業の目的) 車両、歩行者等の通行の安全を確保するため、ガードレールの設置・補修、見通しの悪い交差点或いはカーブ等へ道路反射鏡を設置、街灯の設置、及び、センターライン等の区画線の補修を実施する。	(事業の効果) 交通安全施設を改修することにより、交通事故の削減を図り、市民生活の安全を確保する。
(事業実施上の問題点) 道路反射鏡・警戒標識を設置する場合、道路幅員が狭く設置場所に苦慮する。また、隣接地権者の同意を得られない等の問題も起きている。	(前年度からの見直し点) 特になし。	(見積についての特記事項) 特になし。

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	2. 道路橋梁一般事務費		
項	2. 道路橋梁費	細事業名			
目	1. 道路橋梁総務費	担当課・係	道路管理課	(執行課: 道路管理課)	

予算分析	経常経費	新規事業	単独事業	(単位: 千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	使用料及び手数料							一般財源
要求額	1,998	1,998	要求	1,998							0
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード*					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
(事業実施に関する根拠法令)										

<事業に関する説明>

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 土木一般事務費として、旅費、需用費(消耗品)、役務費(道路賠償責任保険料)、負担金補助及び交付金(各種研修負担金・道路協会負担金)をあて、事務の執行を図る。	(事業の目的)	(事業の効果)
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見直しについての特記事項)

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	3. 道路用地管理費		
項	2. 道路橋梁費	細事業名			
目	1. 道路橋梁総務費	担当課・係	道路管理課	(執行課： 道路管理課)	

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位:千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	使用料及び手数料							一般財源
要求額	11,069	11,069	要求	11,069							0
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策									
		施策体系コード					事業番号				
		総事業費					事業期間				
		年度別事業費									
＜事業に関する説明＞		(事業実施に関する根拠法令) 道路法									

<事業に関する説明>

(事業の説明) 道路台帳更新業務委託 L=11.0km 道路用地借地料 A=124.5㎡	(事業の目的) 市道認定、路線の変更、路線の廃止、既存道路の拡幅などに伴い、道路台帳を整備し適切な道路の管理を行う。	(事業の効果) 台帳を整備しておくことにより、スムーズ窓口対応等が可能となる。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見直しについての特記事項)

款	7. 土木費	事業名	4. 道路境界確定事務費		
項	2. 道路橋梁費	細事業名			
目	1. 道路橋梁総務費	担当課・係	道路管理課	(執行課： 道路管理課)	

予算分析	經常経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)						
	(歳 入)	(歳 出)	財源内訳	使用料及び手数料						一般財源
要 求 額	40,721	40,721	要 求	40,721						0
決 定 額			決 定							

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令) 道路法第18条							

<事業に関する説明>

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 道路境界(市道及び法定外公共物の道路・水路)の確定箇所を公共測量として道路区域線図を作成する。 1. 道路境界確定委託 40件 2. 境界杭埋設及び道路区域線図作成等委託 52件 3. 境界杭・プレート等の消耗品 一式	(事業の目的) 市道及び法定外公共物の整備及び維持管理に資するため、未確定箇所の道路境界の確定を進め、道路区域線図を作成し適正な行政財産の管理を行う。	(事業の効果) 市道及び法定外公共物(道路・水路)の適正な行政財産の管理が図れる。
(事業実施上の問題点) ・隣接地権者との協議立会いにおいて、境界確定の不調件数が多い。	(前年度からの見直し点) ・境界未確定道路の解消を進める。	(見直しについての特記事項)

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	5. 法定外公共物管理費		
項	2. 道路橋梁費	細事業名			
目	1. 道路橋梁総務費	担当課・係	道路管理課	(執行課: 道路管理課)	

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	使用料及び手数料							一般財源
要求額	902	902	要求	902							0
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策									
		施策体系コード					事業番号				
		総事業費					事業期間				
		年度別事業費									
＜事業に関する説明＞											
										(事業実施に関する根拠法令)	

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 法定外公共物(道路・水路)をコンピュータシステム等によりデータの管理を行う。 ・法定外システムサポート委託 一式	(事業の目的) 地方分権推進計画に基づきいわゆる地方分権一括法が、平成12年度に施行され、国有財産である法定外公共物として譲与を受けた道路・水路について適正な行政財産の管理を行う。	(事業の効果) 市民からの建築確認や土地売買、分筆登記などの際の問い合わせに対し、道路管理情報を速やかに提供することができる。
(事業実施上の問題点) 最新の情報と整合を図る必要があるため、システムの改良・更新を行う必要がある。	(前年度からの見直し点) コンピュータシステムの改良・更新を図る。	(見直しについての特記事項) 個人情報の適正な管理、取り扱いに関すること。

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	1. 道路維持管理事業		
項	2. 道路橋梁費	細事業名			
目	2. 道路維持費	担当課・係	道路管理課	(執行課: 道路管理課)	

予算分析	経常経費	新規事業	単独事業	(単位: 千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳								一般財源
要求額	0	182,811	要求								182,811
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード				事業番号				
		総事業費				事業期間				
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令) 道路法 道路交通法							
＜事業に関する説明＞										

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 市道及び法定外道路等に関する道路施設(道路側溝を含む)の維持・補修等の管理に要する費用。ただし、安全施設は除く。	(事業の目的) 道路は、市民生活の根幹を成すものであり、交通の安全・安心や良好な生活環境の確保ができるよう維持管理を行い、公共の福祉の維持、増進に寄与する。	(事業の効果) 大雨時の災害防止、交通の安全確保のほか、生活環境の確保等の効果に寄与する。
(事業実施上の問題点) 各地区から提出される要望は、多くなるとともに処理できる件数も限られているため、前年度からの積み残し等の対応に苦慮している。 。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	1. 道路新設改良一般事務費		
項	2. 道路橋梁費	細事業名			
目	3. 道路新設改良費	担当課・係	道路建設課	(執行課： 道路建設課)	

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)						
	(歳 入)	(歳 出)	財源内訳							一般財源
要 求 額	0	134	要 求							134
決 定 額			決 定							

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
＜事業に関する説明＞		(事業実施に関する根拠法令)								

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 経常的経費 旅費、需用費、使用料及び賃借料、負担金補助及び交付金(各種研修負担金、千葉県道路整備促進協議会、一般国道51号整備促進期成同盟、千葉東葛間広域幹線道路建設促進期成同盟)	(事業の目的)	(事業の効果)
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	1. 排水路維持管理費		
項	2. 道路橋梁費	細事業名			
目	5. 排水路整備費	担当課・係	道路管理課	(執行課: 道路管理課)	

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)						
	(歳入)	(歳出)	財源内訳							一般財源
要求額	0	18,690	要求							18,690
決定額			決定							

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令) 佐倉市法定外公共物管理条例							

<事業に関する説明>

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 水路管理業務 補修工事10箇所 清掃委託5箇所 除草委託10,000㎡ 測量委託3箇所	(事業の目的) 法定外公共用財産(水路)のほか雨水排水施設の機能を維持するため適正な維持管理を実施する。	(事業の効果) 適正な水路管理が図られる。
(事業実施上の問題点) 法定外公共用財産(水路)及び雨水排水施設は、管理区域(用地境界及び施設延長)が不明確となっている箇所が多い。	(前年度からの見直し点) 特になし	(見直しについての特記事項) 特になし

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	2. 河川維持管理費		
項	2. 道路橋梁費	細事業名			
目	6. 河川費	担当課・係	下水道課	(執行課： 下水道課)	

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位:千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳								一般財源
要求額	0	5,219	要求								5,219
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令) 河川法第100条							
＜事業に関する説明＞										

<事業に関する説明>

(事業の説明) 準用河川5箇所草刈り、浚渫等の維持管理を実施する。	(事業の目的) 準用河川を良好な状態に維持管理する。	(事業の効果) 流下能力を確保することにより上流部の溢水を防止し併せて市民の散策路等を提供できる。
(事業実施上の問題点) 環境に配慮しながら、計画的な浚渫により常に良好な状態を保つ必要がある。	(前年度からの見直し点)	(見直しについての特記事項) 降雨に際し市街地の雨水排水を効率的に排水するため準用河川の浚渫等により流下能力を確保する必要がある。

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	3. 調整池維持管理費				
項	2. 道路橋梁費	細事業名					
目	6. 河川費	担当課・係	下水道課	(執行課: 下水道課)			

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業					(単位: 千円)			
	(歳入)	(歳出)	財源内訳								一般財源
要求額	0	9,494	要求								9,494
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード				事業番号				
		総事業費				事業期間				
		年度別事業費								
		(事業実施に関する根拠法令)								
＜事業に関する説明＞										

<事業に関する説明>

(事業の説明) 雨水の急激な流出を抑制するために設置された調整池の能力を維持するため、除草や清掃及び浚渫などを行う	(事業の目的) 施設の保守点検や草刈り等を実施することにより、調整池の機能を維持する。	(事業の効果) 貯留能力を確保することにより下流部の溢水を防止できるとともに除草等により施設の美化が出来る
(事業実施上の問題点) 多数の施設があるため維持管理計画を策定し年度間支出を平準化する必要がある	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) 調整池周辺の居住者が増えるにつれて、除草や防虫等の要望が増えた

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	1. 河川一般事務費		
項	2. 道路橋梁費	細事業名			
目	6. 河川費	担当課・係	下水道課	(執行課： 下水道課)	

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)						
	(歳 入)	(歳 出)	財源内訳							一般財源
要 求 額	0	559	要 求							559
決 定 額			決 定							

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
＜事業に関する説明＞		(事業実施に関する根拠法令)								

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 河川に関する協会等への負担金。	(事業の目的) 河川事業の円滑な推進と研修への参加により知識の向上を図る。	(事業の効果) 河川事業の促進と関係者の連絡調整を図る。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	1. 街路一般事務費		
項	3. 都市計画費	細事業名			
目	3. 街路事業費	担当課・係	道路建設課	(執行課： 道路建設課)	

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位:千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳								一般財源
要求額	0	910	要求								910
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード				事業番号				
		総事業費				事業期間				
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令) 都市計画法							
＜事業に関する説明＞										

<事業に関する説明>

(事業の説明) 経常的経費 旅費、需用費、草刈委託料、施設維持管理工事、負担金補助及び交付金(各種研修負担金、国道296号バイパス建設促進協議会、千葉県街路事業推進協議会、千葉県公共用地対策協議会)	(事業の目的) 都市計画道路の整備に伴う経費	(事業の効果)
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見直しについての特記事項)

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	1. 下水道事業特別会計への繰出経費				
項	3. 都市計画費	細事業名					
目	4. 下水道費	担当課・係	下水道課	(執行課: 下水道課)			

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳								一般財源
要求額	0	82,396	要求								82,396
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
＜事業に関する説明＞		(事業実施に関する根拠法令) 地方財政法 下水道法								

<事業に関する説明>

(事業の説明) 下水道事業特別会計の経費の一部を一般会計予算から支出する。	(事業の目的) 公共下水道事業のうち、一般会計で実施すべき事業の費用を負担し、下水道事業の健全な運営を確保する。	(事業の効果) 負担の公平性と健全な事業運営を図ることができる。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見直しについての特記事項)

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	2. 都市下水路維持管理費		
項	3. 都市計画費	細事業名			
目	5. 都市排水費	担当課・係	下水道課	(執行課： 下水道課)	

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位:千円)						
	(歳入)	(歳出)	財源内訳							一般財源
要求額	0	1,476	要求							1,476
決定額			決定							

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
＜事業に関する説明＞		(事業実施に関する根拠法令) 下水道法第28条								

<事業に関する説明>

(事業の説明) 都市下水路の機能を維持する	(事業の目的) 現在の状態における、雨水排水能力を維持する。	(事業の効果) 流下能力を確保することにより周辺区域の溢水を軽減できる
(事業実施上の問題点) 局地的集中豪雨に対処するためにも定期的な浚渫を行う必要がある	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) 流下能力を確保することにより周辺区域の溢水を軽減できる

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	3. 都市排水路維持管理費		
項	3. 都市計画費	細事業名			
目	5. 都市排水費	担当課・係	下水道課	(執行課: 下水道課)	

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳								一般財源
要求額	0	8,805	要求								8,805
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード				事業番号				
		総事業費				事業期間				
		年度別事業費								
＜事業に関する説明＞		(事業実施に関する根拠法令) 下水道法第3条第1項								

(事業の説明) 内水被害を防止するためポンプ関連機器の維持管理を行う	(事業の目的) 内水排除施設を常に正常作動させるため、維持管理を実施する。	(事業の効果) 豪雨による異常出水に伴う低地への浸水被害を軽減する
(事業実施上の問題点) ライフサイクルコストを勘案し計画的な維持管理が必要である	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) 能力を確保することにより周辺区域の溢水を軽減できる